

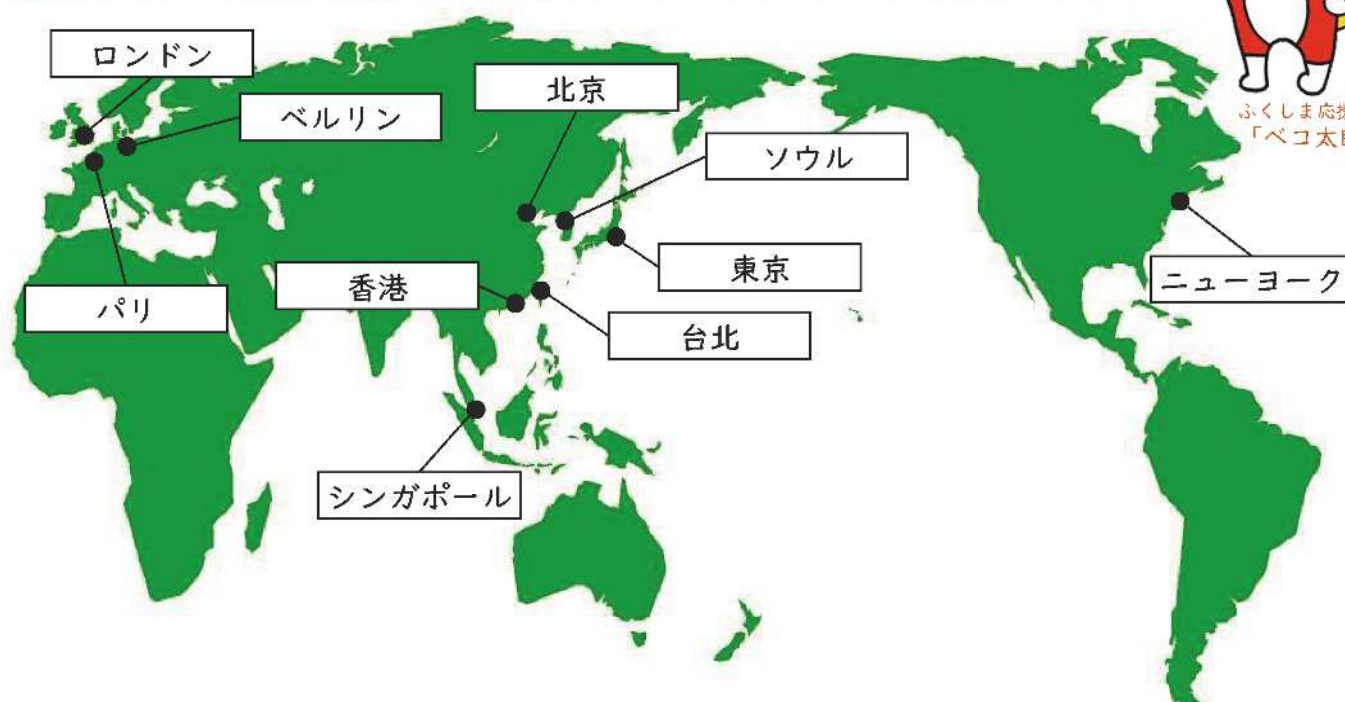
福島県における

環境回復のあゆみ

はてな？

世界10都市の空間線量率(放射線の量)は以下のとおりとなっています。

福島県の空間線量率はどのくらいでしょうか？



都市名	空間線量率 ($\mu\text{Sv}/\text{時}$)	都市名	空間線量率 ($\mu\text{Sv}/\text{時}$)
東京	0.04 (R6.12.31)	香港	0.15 (R6.11.18)
ソウル	0.13 (R6.11.18)	ニューヨーク	0.06 (R6.12.31)
シンガポール	0.07 (R6.11.17)	ロンドン	0.10 (R6.12.31)
北京	0.07 (R6.12.31)	ベルリン	0.08 (R6.12.31)
台北	0.06 (R6.11.18)	パリ	0.04 (R6.12.31)

出典：環境省主要都市の空間線量率の測定結果

(<https://www.env.go.jp/chemi/rhm/current/02-05-07.html>) のデータを基に作成

※空間線量率とは…

ある一定の空間で計測される単位時間当たりの放射線の量(強さ)のことです。

令和7年6月
福島県

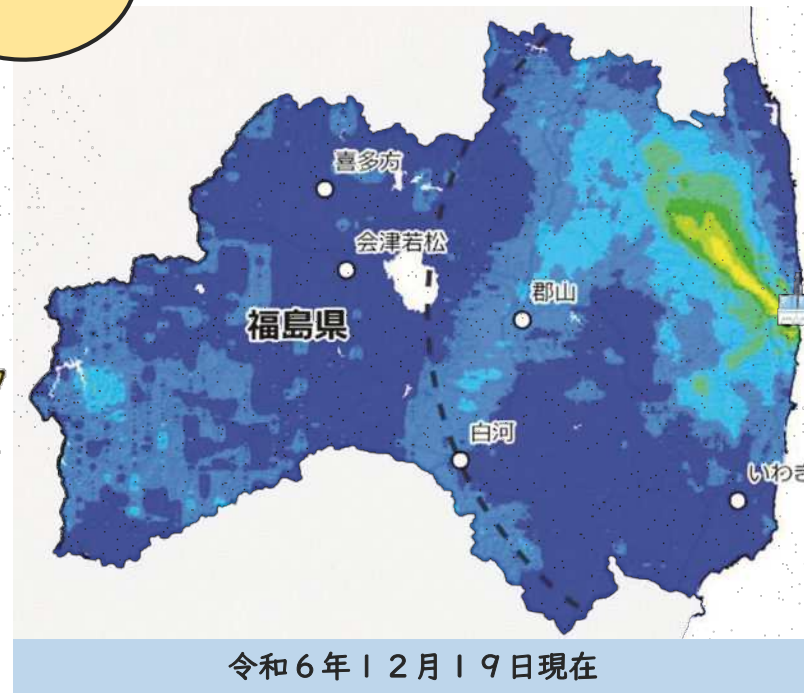


福島県内の空間線量率はどれくらい？

こたえは

福島県内の空間線量率は、現在では
世界の主要都市とほぼ同水準です。

平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一
原子力発電所事故により放射性物質が環境中に放出されました。



出典：
福島県及びその近隣県
における航空機モニタリング
の結果について
(https://radioactivity.nra.go.jp/cont/ja/results/airborne/air-dose/2024_19thAirborne_monitoring_press_japanese.pdf) より
引用

除染の効果や
自然減衰などにより
低減

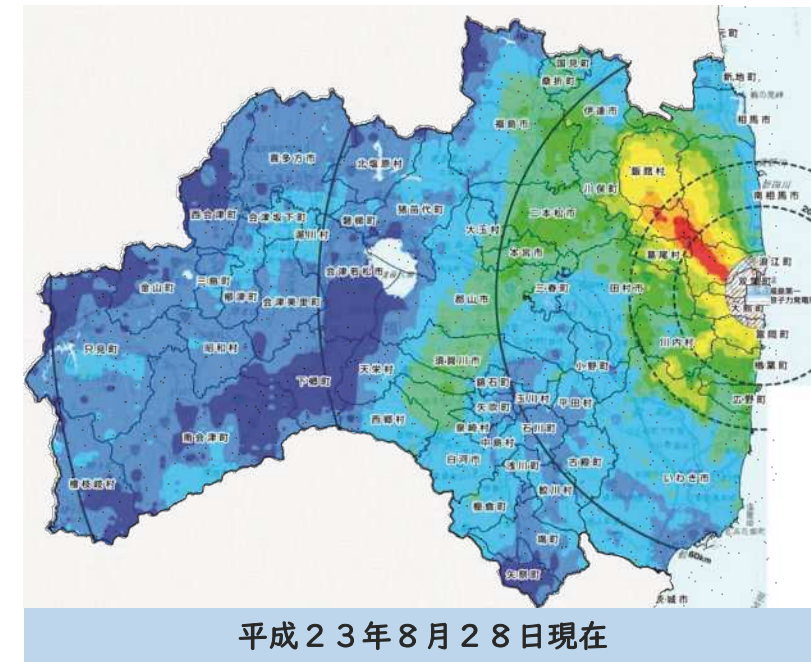
令和6年12月19日現在

単位：μSv/時、測定値：令和6年9月平均値

市町村名	空間線量率	市町村名	空間線量率	市町村名	空間線量率
会津若松市	0.05	福島市	0.11	南相馬市	0.05
南会津町	0.04	郡山市	0.06	飯舘村 ¹⁾	0.11
		白河市	0.05	浪江町 ¹⁾	0.10
				富岡町 ¹⁾	0.16
				いわき市	0.06

出典：「福島県環境放射線モニタリング広報誌(ふくモニ)」(福島県放射線監視室 R7.3月発行)のデータを基に作成

- 1) 原子力発電所周辺環境放射能測定結果(令和6年度 第3四半期)より、飯舘村伊丹沢、浪江町浪江、富岡町夜の森のデータ (<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/685578.pdf>)
- 2) 福島県環境放射線モニタリング・メッシュ調査(第1回)結果より、飯舘村伊丹沢(2011/4/12)のデータ (https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec_file/monitoring/i-l/mesh-1-iitate.pdf)
- 3) 原子力発電所の環境放射能測定結果 平成23年3月11日～3月31日より、浪江町浪江、富岡町夜の森のデータ (https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec_file/monitoring/etc/post3-20120921.pdf)



出典：
文部科学省による福島県
西部の航空機モニタリング
の測定結果について
(https://radioactivity.nra.go.jp/cont/ja/results/airborne/beyond-80km/1910_0912.pdf) より引用

平成23年8月28日現在

単位：μSv/時、測定値：平成23年4月平均値(飯舘村、浪江町、富岡町は除く)

市町村名	空間線量率	市町村名	空間線量率	市町村名	空間線量率
会津若松市	0.19	福島市	1.91	南相馬市	0.63
南会津町	0.08	郡山市	1.83	飯舘村 ²⁾	4.00
		白河市	0.67	浪江町 ³⁾	9.38
				富岡町 ³⁾	4.42
				いわき市	0.37

除染とは？

放射性物質による健康や生活環境への影響を速やかに低減させるため、
汚染された土地や建物など、様々な場所で除染を実施してきました。

住宅



外壁の拭き取りや雨どいの
堆積物の除去、庭の表土
の削り取りなどを行いました。

森林(生活圏)



住宅などの近くの森林
では、落ち葉や落ちた枝
などを取り除きました。

農地



田畑では通常より深く耕す
「深耕」や上下の土を入れ
替える「反転耕」などを
行いました。

道路



手作業などで除去できる
堆積物を取り除き、それ
でも効果が得られない
場合は、高圧水による
洗浄などを行いました。

※ これらの除染は、平成30年3月までに帰還困難区域を除き完了しました。

中間貯蔵施設とは？

- 中間貯蔵施設とは除染により発生した除去土壌などを最終処分までの間、
安全に集中的に貯蔵する施設です。
- 中間貯蔵施設は大熊町・双葉町にあり、県民の復興と生活再建のため慣れ
親しんだ土地を提供するという、両町と福島県の苦渋の決断の下で国により
設置・管理運営されています。現在1,600ha(渋谷区とほぼ同じ)の
面積に、約1,400万m³(東京ドーム約11杯分)の除去土壌などが搬入
されています。
- 県は、中間貯蔵施設が安全に管理・運営されるよう、施設や除去土壌など
を輸送するときの状況確認や環境モニタリングを
実施しています。
- 除去土壌などは、中間貯蔵の開始から30年後
となる**2045年3月までに福島県外で最終処分**
を完了させることが、国の責務として法律※に
定められています。

※ 中間貯蔵・環境安全事業株式会社法(通称:JESCO法)[第3条第2項]



(参考) 身の回りの放射線被ばく

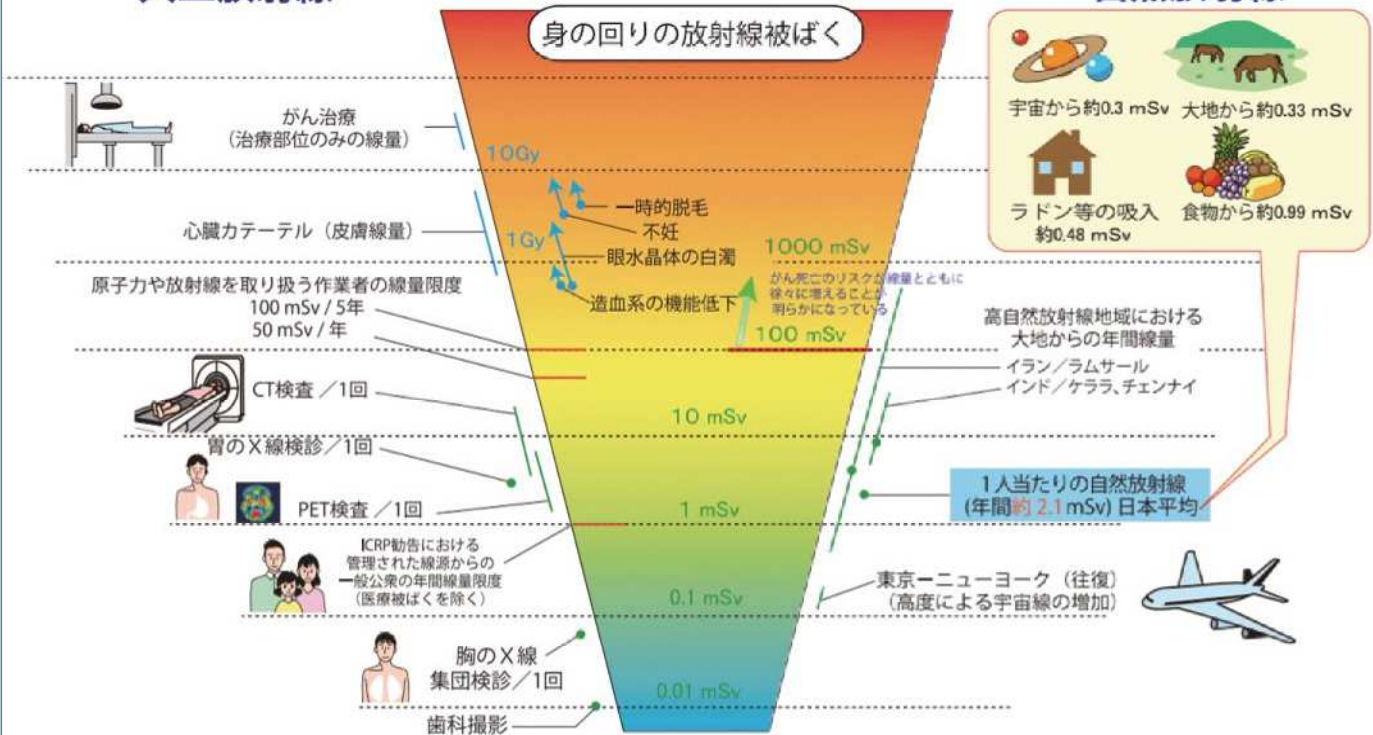
私たちが身の回りから受ける放射線には、「自然放射線」と「人工放射線」があります。

自然放射線は、宇宙や空気、大地、食べ物などから受ける放射線をいい、日本平均では年間2.1 mSvの放射線を浴びています。

人工放射線は、胃のX線検診やCT検査、がん治療から受ける放射線をいいます。

人工放射線

自然放射線



出典：国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構「放射線被ばくの早見図」 (<https://www.qst.go.jp/site/nirs/hayamizu.html>) より改変して引用

例えば、0.1 μ Sv/時の土地で、1年間過ごしたと仮定すると、年間の放射線量は $0.1 \times 24 \text{時間} \times 365 \text{日} = \text{約} 900 \mu\text{Sv} = \text{約} 0.9 \text{mSv}$ になります。

実際には、屋内で過ごすことなどにより放射線が遮へいされるため、放射線量はより少なくなります。

※mSv(ミリシーベルト)、 μ Sv(マイクロシーベルト)とは…

Sv(シーベルト)は、放射線が人体に及ぼす影響を含めた線量の単位のことです。

mSvはSvの1,000分の1、 μ SvはmSvの1,000分の1を意味します。

さらに詳しい情報は、こちらでご覧いただけます

○ふくしま復興情報ポータルサイト
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/>



○環境省除染情報サイト
<http://josen.env.go.jp/>



○環境再生プラザ
<http://josen.env.go.jp/plaza>



○環境省中間貯蔵施設情報サイト
<http://josen.env.go.jp/chukanchozou/>



発行 福島県 生活環境部 中間貯蔵・除染対策課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号 (福島県庁 西庁舎10階)
TEL:024-521-7276 FAX:024-521-7984

メールアドレス：
chukanjosen@pref.fukushima.lg.jp

ホームページアドレス：
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16045d/>

